

# IV. 言語教育部門所員会

## すぐに使える 外国語活動アクティビティ事例集

- 1) 茨木市のどの小学校でも取り組めて、誰でもが使って扱いやすい内容にしました。
- 2) 平成21年度発行の『担任中心で進める小学校英語活動 年間指導計画・指導案集』を元に作成しましたので、あわせてご活用ください。
- 3) 文部科学省から配布されている『英語ノート』で扱う内容にも配慮しています。

### も く じ

1 語彙練習			
1) カードゲーム	英語ノート1	Lesson4	1
2) グループビンゴゲーム	英語ノート1	Lesson5	2
3) カラータッチゲーム(いろおに)	英語ノート1	Lesson5	3
4) カルタゲーム	英語ノート1	Lesson6	4
5) Bongo(おはじき)ゲーム	英語ノート1	Lesson7	5
教材シート			6
6) Bomb(ばくだん)ゲーム	英語ノート2	Lesson3	7
7) Not 31ゲーム	英語ノート2	Lesson3	8
教材シート			9
8) Simon Saysゲーム	英語ノート2	Lesson5	10
9) キーワードゲーム	各レッスンの単語練習		11
10) ミッシングゲーム	各レッスンの単語練習		12
11) リバーゲーム	各レッスンの単語練習		13
2 文型練習			
1) マッチングゲーム	英語ノート1	Lesson2	14
2) インタビューゲーム	英語ノート1	Lesson2	15
3) Pass The Ballゲーム	英語ノート1	Lesson3	16
4) Ask Numberゲーム	英語ノート1	Lesson3	17
5) サイコロゲーム	英語ノート1	Lesson4	18
6) ビンゴゲーム	英語ノート1	Lesson4	19
教材シート			20
7) Guessingゲーム	英語ノート1	Lesson7	21
8) 伝言ゲーム	英語ノート1	Lesson8	22
9) パースデーチェーン	英語ノート2	Lesson3	23
10) 絵カード(かるた)めくり	英語ノート2	Lesson4	24
11) 道案内をしよう(学校案内)	英語ノート2	Lesson5	25
12) チャンツ "I want to go to Italy."	英語ノート2	Lesson6	26
13) バトルシップ	英語ノート2	Lesson7	27
教材シート			28
3 コミュニケーション練習			
1) 魔法のじゃんけんゲーム(こおりおに)	英語ノート1	Lesson1	29
2) マッチングカードゲーム	英語ノート1	Lesson4	30
3) ビンゴゲーム	英語ノート2	Lesson4	31
教材シート			32
4) 樹系列ゲーム	英語ノート2	Lesson5	33
教材シート			34
5) 友達の1日を知ろう	英語ノート2	Lesson7	35
6) プレ・スピーチ・カードゲーム	英語ノート2	Lesson9	36

分類	語彙練習 1
活動名	カードゲーム
ねらい 主な表現 準備物	習った単語を言えるようになる。 I like ... 4種類4枚ずつの絵カード（グループ数）果物 動物 スポーツなど
英語ノート	英語ノート1 Lesson4
手順	<p>① 4人で1グループになるように活動班を作る。</p> <p>② 4人で机を囲み、その机の上に3個の消しゴムを置く。</p> <p>③ 16枚のカードをシャッフルし、1人4枚ずつカードを配る。</p> <p>④ 各自手持ちのカードを見て、どの種類のカードを集めるか決める。</p> <p>⑤ 全員で" <b>One, two, three.</b>"と声をかけ、自分にとって必要のないカードを1枚右隣の児童の机に置く。</p> <p>⑥ これを何度か続けて、もし同じ種類のカード4枚が全部そろえば、机の上の消しゴムを1個とる。</p> <p>⑦ メンバーの1人が消しゴムをとれば、自分のカードが4枚そろっていなくても消しゴムをとることができる。</p> <p>⑧ 消しゴムが取れなかった児童が負け。</p> <p>⑨ 全部揃えた児童から、他のメンバーに自分のカードを見せ、 "<b>I like dogs, cats, rabbits, and birds.</b>"のように紹介し、他のメンバーも順に持っているカードを見せながら、"<b>I like ... .</b>"と英語で紹介する。</p>
人数・形態	グループ内活動 1グループあたり4人
所要時間	10分
応用・留意点	・果物、動物の時は" <b>I have ... .</b> " スポーツ、楽器の時は" <b>I play ... .</b> "

分類	語彙練習 2
活動名	グループビンゴゲーム
ねらい 主な表現 準備物	単語のリスニング <b>I have a red cap.</b> 児童用絵カード16枚×グループ数 色と衣服 (red, white, black, pink, gray, green, orange, yellow, blue, purple, cap, shirt, socks, shoes, pants)
英語ノート	英語ノート1 Lesson5
手順	<p>① グループの机の上に、絵カードを縦横4列16枚並べる。</p> <p>② 答える児童の順番を決める。</p> <p>③ 教師が英語で話す言葉を聞き、順番にあたっている児童がその絵カードを裏返す。 T: <b>I have a blue pants.</b></p> <p>④ ビンゴができるたびに、教師に報告する。 S: <b>BINGO! Group A!</b></p> <p>⑤ 教師は、それぞれのチームのポイントを黒板に書く。10枚裏返した時点でポイントが一番高いチームが優勝。</p>
人数・形態	一斉 グループ活動 (1グループあたり4～6人の編成)
所要時間	10～20分
応用・留意点	

分類	語彙練習 3
活動名	カラータッチゲーム (いろおに)
ねらい 主な表現 準備物	色の表現を覚える。
英語ノート	英語ノート 1 Lesson 5
手順	<p>① 児童に <b>"What color is your bag?"</b>あるいは<b>"What color?"</b>などと問いかけ身近な物 (かばん・帽子など) の色について具体的に確認しておく。なお、<b>Touch...</b>の表現にも慣れさせておく。 例: <b>Touch your bag. Touch your ruler.</b></p> <p>② 教師が、<b>"Touch something red."</b>という。児童がこの表現に慣れていない場合は、教師が言いながら身のまわりの赤色の物を触るようにして、意味を理解させるとよい。</p> <p>③ 児童たちは洋服や持ち物の中や、掲示物などの中から赤色の物を見つけて触る。</p> <p>④ 教師が<b>"Three, two, one"</b>と数え<b>"Stop!"</b>をかける。その時、指定した色に触っていない児童はアウトとなり座る。</p>
人数・形態	一斉 個人活動
所要時間	10分
応用・留意点	・児童が、 <b>"What color do you like?"</b> と聞き、教師が <b>"I like red."</b> と言ってもよい。アウトになった児童に次の色を指定させ、 <b>"I like yellow."</b> のように言わせてもよい。

分類	語彙練習 4
活動名	カルタゲーム
ねらい 主な表現 準備物	単語のリスニング <b>What do you want?</b> 児童用絵カード（10種類程度×2セット〔見つけるチャンスを増やすため〕）×グループ数
英語ノート	英語ノート1 Lesson6
手順	<p>① 教師の"<b>Please spread the cards on your tables.</b>"の呼びかけで、机の上に、カードを並べる。</p> <p>② 教師の"<b>Hand on your head.</b>"の合図で、児童は手を頭の上に乗せる。</p> <p>③ 児童に"<b>What do you want?</b>"と質問させ、"<b>I want strawberries, please.</b>"と、教師が言い、児童がその文にあった絵カードをすばやく取る。</p> <p>④ 絵カードがなくなれば、終了。</p>
人数・形態	1グループ4～6人程度
所要時間	10分～20分
応用・留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語をすぐに言わないで、間を持たせるなど工夫する。</li> <li>・おてつきをすると1回休み、というルールを加えてもよい。</li> <li>・英語ノート①のLesson9 <b>What would you like? I'd like ...</b> の表現やアルファベットや数字の指導（たし算：<b>What is 5 plus 2?</b> ひき算：<b>What is 5 minus 2?</b> かけ算：<b>What is 5 time 2?</b> わり算：<b>What is 6 divided 2?</b> ）でも使える。</li> </ul>

分類	語彙練習 5
活動名	Bongo (おはじき) ゲーム
ねらい	単語の聞き取り 例 (文具: <b>pen</b> , <b>pencil</b> , <b>scissors</b> , <b>ruler</b> , <b>paste</b> , <b>eraser</b> , <b>binder</b> , <b>pencil case</b> , <b>stapler</b> )
主な表現	<b>I have ...</b>
準備物	BONGOシート、おはじき 1人3~5個程度 単語カード
英語ノート	英語ノート 1 Lesson7
手順	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 9つ (3×3) のマスに文具の絵が描かれたボンゴシートを配布する。</li> <li>② 児童は3つの絵を選んで、そのマスの上に、おはじきをおく。</li> <li>③ 児童もしくは指導者が単語カードをひき、その単語を言う。 T: <b>I have a pen.</b></li> <li>④ その単語の絵の上におはじきがあれば、おはじきをとることができる。</li> <li>⑤ シート上におはじきが全部なくなれば "<b>Bongo!</b>" と言って勝ちを宣言する。</li> </ol>
人数・形態	
所要時間	
応用・留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスの数などは自由に決めてよい。児童用の絵カードを並べコピーしてもシートは作ることができる。</li> <li>・サイコロやカードをめくって選ぶ方法や児童に <b>I have ...</b> の部分を使わせるようにしても良い。</li> <li>・動物やスポーツ、食べ物、教科などでも使える。</li> </ul>

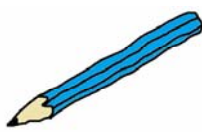
# Bongo (おはじき) ゲーム用 教材シート

## ☆ BONGO ☆

NAME \_\_\_\_\_



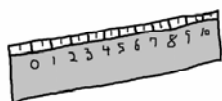
pen



pencil



scissors



ruler



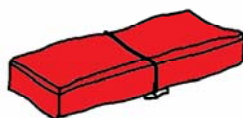
paste



eraser



binder



pencil case



stapler

おはじきを決められた数だけおきましょう。

分類	語彙練習 6
活動名	<b>Bomb (ばくだん) ゲーム</b>
ねらい 主な表現	月の名前を言えるようになる。 <b>January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December</b>
準備物	ボール×グループ数      カセットテープ（数十秒後に爆発する擬音）
英語ノート	英語ノート 2 Lesson 3
手順	<p>① 6～8人のグループになり、爆弾がわりのボールを用意する。</p> <p>② ボールを持った児童は、"<b>January</b>"と言ってから、次の児童にボールを渡す。ボールを受け取った児童は、"<b>February</b>"と言って次の児童にボールを渡す。</p> <p>③ ボールを回しながら順番に"<b>December</b>"まで言えたら、繰り返す。</p> <p>④ 回している途中でBGMでドカ～ン！という爆発音が聞こえたときにボールを持っていた人が負け。</p> <p>会話例  T: <b>Let's play the Bomb Game.</b>  S 1: <b>January.</b>  S 2: <b>February. . . . .</b>  S 6: <b>June (Bomb !)</b>  T: <b>You lose.</b></p>
人数・形態	1グループ 6～8人程度
所要時間	7～8分
応用・留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数字・アルファベットなどの単語練習にも応用できる。</li> <li>・擬音がない時は、キッチンタイマーなどのアラームを使う。</li> </ul>



分類	語彙練習 7
活動名	Not 31 ゲーム
ねらい 主な表現 準備物	31 までの序数を覚える カレンダー型のカード
英語ノート	英語ノート 2 Lesson3
手順	<p>① あらかじめ、1～31 の序数の言い方をしっかりと復習しておく。</p> <p>② 4人グループを作り、順番を決める。</p> <p>③ 1 から順番に、序数で数字を言う。但し、一度に言える数字は、3 個までとする。</p> <p>④ 31 を言った人が負けとなる。</p> <p>活動例</p> <p>S 1: <b>first, second.</b></p> <p>S 2: <b>third, fourth, fifth.</b></p> <p>.....</p> <p>S 3: <b>twenty-ninth, thirtieth.</b></p> <p>S 4: <b>thirty first.</b></p> <p>S S: <b>You lose.</b></p>
人数・形態	グループ活動（1グループ4人程度） ペアで実施も可
所要時間	5分以内
応用・留意点	・基数にすれば、数字の練習にもなる。人数やルールを調整すれば、曜日 ( <b>Sunday</b> …) や月の言い方 ( <b>January</b> …) にも応用できる。その場合は2人のペア活動にし、一度に言える語は2つまでにするとよい。

Not 31 ゲーム用 教材シート

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

分類	語彙練習 8
活動名	<b>Simon Says ゲーム</b> (学校案内・道案内などの単元で)
ねらい 主な表現 準備物	turn right(left) / go straight / up / down / run / jump / sit down / clap your hands / stamp your feet など動作の表現
英語ノート	英語ノート 2 Lesson5
手順	<p>① 教師と児童が立って向かい合う。教師は英語で指示を言いながら、その動作をする。児童は教師と同じ動作をする。次に教師は動作をせず、英語で指示のみを出す。児童は教師の指示どおり動作をする。</p> <p>② 児童が英語の指示通りに動作できるようになった後、"Simon Says" ゲームの説明をする。 「私が <b>Simon says, "Stand up."</b>と動作の指示を言えば、みなさんはその動作をする。<b>"Stand up."</b>だけではその動作を行わない。」</p> <p>活動例</p> <p>T: <b>Simon says, "Go straight."</b> S: (まっすぐ前方に歩く)</p> <p>T: <b>Simon says, "Stop and turn left."</b> S: (止まって左を向く)</p> <p>T: <b>Turn right.</b> S: (右を向いた児童はアウト。左を向いたままの児童がセーフ。)</p> <p>T: <b>Simon says, "Go straight."</b> S: (まっすぐ前方に歩く)</p>
人数・形態	一斉 個人活動
所要時間	10分
応用・留意点	・動作をするとき、その英語表現を全員で発音する。

分類	語彙練習 9
活動名	キーワードゲーム
ねらい 主な表現 準備物	新出の語彙を繰り返し練習し、身につける。 消しゴム、絵カード（掲示用）
英語ノート	各レッスンの単語の練習に利用
手順	<p>① 単語の意味を理解して、発音練習を行う。</p> <p>② ペアになり、二人の間に消しゴムを一つ置く。</p> <p>会話例</p> <p style="padding-left: 40px;"><b>"Now let's start the key word game! Make pairs, please."</b></p> <p style="padding-left: 40px;"><b>"Put an eraser between both of you."</b></p> <p>③ 絵カードの中から、キーワードを一つ決める。</p> <p style="padding-left: 40px;"><b>"The Key word is 'Tennis', O.K?"</b></p> <p style="padding-left: 40px;"><b>"When you hear the word 'tennis', please pick up the eraser as soon as you can."</b></p> <p>④ 指導者が言った単語に続いて、児童も発音練習する。</p> <p style="padding-left: 40px;"><b>"Are you ready?" "Repeat aftter me, class."</b></p> <p>⑤ 指導者はリズムよく、様々な単語を言い、児童も言う。 (手拍子を取りながら行うとよい。アクセントに注意)</p> <p style="padding-left: 40px;">T: <b>"Soccer."</b> S: <b>"Soccer."</b> T: <b>"Baseball."</b> S: <b>"Baseball."</b> ...</p> <p>⑥ 指導者がキーワードを言った時だけ、児童は繰り返して言わず、前に置いた消しゴムをとる。</p> <p style="padding-left: 40px;">T: <b>"Tennis."</b> S: 消しゴムをとる。</p> <p style="padding-left: 40px;">T: <b>"Who is the winner? Good job. OK. Then put the eraser back."</b></p> <p>⑦ キーワードを変えて続ける。</p> <p style="padding-left: 40px;">T: <b>"The next keyword is basketball."</b></p>
人数・形態	一斉 二人組活動
所要時間	5分程度
応用・留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発音練習の間は、手はひざの上、頭の上など、ルールを決めておくことも必要。</li> <li>・様々な語いに応用がきく。color/food/sports など。</li> <li>・<b>What sports do you like?</b>などと聞いて、子どもからキーワードを出させてもよい。</li> <li>・発音の後に、2回手をたたいてリズムをつけたり、<b>"blue, blue, red"</b>と3回発音して、最後だけ変えていくといった続け方もできる。</li> </ul>

分類	語彙練習 10
活動名	ミッシングゲーム
ねらい 主な表現 準備物	新出単語を覚えることをねらいとする。 絵カード
英語ノート	各レッスンの単語の練習に利用
手順	<p>① 絵カードを一つずつ発音しながら、黒板にはっていく。</p> <p>会話例  T: <b>Missing game. Repeat after me. Green.</b>  S: <b>Green.</b>  T: <b>White.</b>  S: <b>White.</b></p> <p>② 子ども達に目を閉じさせて、絵カードの一枚を隠す。  T: <b>Close your eyes.</b></p> <p>③ 目を開けて、子ども達は、隠された絵カードが何かを当てる。  T: <b>Open your eyes. What is missing?</b></p> <p>&lt;日本語で答えた際の会話例&gt;  S: 「赤」  T: <b>Yes, red. That's right. O.K. Repeat after me, red.</b>  S: <b>Red.</b>  T: <b>Great. Next. Close your eyes.</b> と続ける。</p>
人数・形態	一斉
所要時間	5分程度
応用・留意点	・慣れてきたら、場所を並び替えたり、2つ隠したりする。

分類	語彙練習 1 1
活動名	リバーゲーム
ねらい 主な表現 準備物	様々な単語を言えるようにする。 学習する単語の内容が描かれた絵カード 10～15枚ほど
英語ノート	各レッスンの単語の練習に利用
手順	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 目標とする単語の練習を全体で行う。</li> <li>② メンバーを2つのチームにわけると。</li> <li>③ 机を1列に並べ、絵カードをその机の上に1列に並べる。</li> <li>④ 教師の合図で机の両端に分かれている各チームの一番前の児童が、机の上の絵を触り、その単語を発音しながら進んでいく。</li> <li>⑤ 2人の児童が出会った地点でじゃんけんをし、負けた児童は自分のチームの最後尾に戻る。次の児童がスタートする。勝った児童はそのまま進み、再び相手チームの児童と出会ったところで、じゃんけんをする。</li> <li>⑥ ④～⑤を続け、先に相手チーム側の出発点の絵カードまで行った方が勝ち。</li> </ol>
人数・形態	一斉 グループ対抗（1チーム 5～6人程度）
所要時間	15分
応用・留意点	

分類	文型練習 1
活動名	マッチングゲーム
ねらい 主な表現 準備物	会話文をゲームの中で使うことで慣れる。 <b>How are you? I'm fine.</b> 絵カード（様々な表情が描かれた）
英語ノート	英語ノート 1 Lesson 2
手順	<p>① 2人1組のペアごとに1セットの絵カードを配る。</p> <p>② 2組が向き合って座る（4人でグループになる）。</p> <p>③ 2セットのカードをシャッフルして、お互いの目の前にカードを裏向きにして広げる。</p> <p>④ 一方のペアが"<b>How are you?</b>"とたずねる。対戦ペアはカードを1枚めくり、そのカードの気持ちを伝える。</p> <p>会話例 S 1、S 2: <b>How are you?</b> S 3、S 4がカードをめくり、<b>I'm happy.</b></p> <p>⑤ 次は逆になって、④でカードをめくったペアが"<b>How are you?</b>"と相手の組にたずねる。 めくったカードが同じであれば、めくった組に1ポイントが入る。</p> <p>会話例 S 3、S 4: <b>How are you?</b> S 1、S 2がカードをめくる。 S 1、S 2: <b>I'm happy.</b> → S 1、S 2に1ポイント。 S 1、S 2: <b>I'm fine.</b> → 0ポイント。</p> <p>⑥ 順番を交代して、4と5をくりかえす。</p> <p>⑦ カードをたくさんマッチさせたチームの勝ち。</p>
人数・形態	グループ活動（1グループ4人）
所要時間	5分程度
応用・留意点	・使う表現 <b>happy fine hungry sleepy</b> などを中心にして、児童の実態に合わせてカードを増やすなどする。

分類	文型練習 2
活動名	インタビューゲーム
ねらい 主な表現 準備物	あいさつを交えて、1対1の対話を練習する。 <b>How are you? I'm fine. (happy, great)</b> インタビューカード×人数分、シール(10枚程度)×人数分
英語ノート	英語ノート1 Lesson2
手順	<p>① インタビューカードとシールを渡す。</p> <p>② シールには自分のイニシャルやマークを書かせておく。</p> <p>③ 合図があるまで教室を歩き回り、あいさつをして、誰がどんな様子かを聞き、シールをはってもらおう。</p> <p>会話例</p> <p>S 1: <b>Hello. How are you?</b> S 2: <b>I'm good.</b> S 1: <b>OK.</b> (カードの"Good"の欄にシールを張ってもらおう) <b>Thank you.</b> S 2: <b>How are you?</b> S 1: <b>I'm hungry.</b> S 2: <b>OK.</b> (カードの"hungry"の欄にシールを張ってもらおう) <b>Thank you.</b></p>
人数・形態	学級全体
所要時間	10分
応用・留意点	・インタビューの内容を変えることで、他の表現にも応用できる。インタビューカードをビンゴカードにしても面白い。初めのあいさつ、別れのあいさつはきちんとさせるよう指導したい。



分類	文型練習 3
活動名	Pass The Ball ゲーム
ねらい 主な表現 準備物	What's your name? My name is ... . や How are you? I'm fine. などの決まった表現の練習。 ボール×グループ数
英語ノート	英語ノート 1 Lesson 3
手順	<p>① 5～10人ほどのグループで輪になって座る。</p> <p>② <b>What's your name?</b> と言って誰かにボールを投げる。</p> <p>③ 受け取った人は、<b>My name is ...</b> と答え、次の人に <b>What's your name?</b> と言ってボールを投げる。</p> <p>④ 次々にボールを投げて繰り返す。</p> <p>会話例</p> <p>S 1: <b>What's your name?</b> (S 2にボールを投げる)</p> <p>S 2: (ボールを受け取り) <b>My name is ...</b></p> <p>S 2: <b>What's your name?</b> (S 3にボールを投げる)</p> <p>S 3: (ボールを受け取り) <b>My name is ...</b> (以下、続ける)</p>
人数・形態	グループ活動 (1グループ5～10人程度)
所要時間	5分以内
応用・留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はっきりと最後まで発話させるように注意する。</li> <li>・<b>Do you like ...?</b> <b>Yes, I do./No, I don't.</b>などに変えれば、様々な文型練習に応用できる。</li> </ul>

分類	文型練習 4
活動名	<b>Ask Number ゲーム</b>
ねらい 主な表現 準備物	「数をたずねる」 <b>How many? Five.</b> の表現に慣れる。 トランプの大きさのカード（一人5枚ずつ人数分）
英語ノート	英語ノート 1 Lesson 3
手順	<p>* 1～20の数字の練習をしてから行う。児童に1人5枚ずつカードを配る。</p> <p>① カードに1～20の中で好きな数字を5つ書く。</p> <p>② 友達とじゃんけん（<b>rock, scissors, paper</b>）をして、勝った人が先に "<b>How many?</b>"と尋ねる。</p> <p>③ 尋ねられた人は、自分が持っているカード（どれか1枚）の数字を答え、そのカードを渡す。</p> <p>④ 交代して相手に持っているカードの数字を尋ね、カードをもらう。</p> <p>⑤ 友達5人に尋ね、持っているカードの数字を合計して50に近い人が勝ちとする。</p> <p>会話例</p> <p>T: <b>Let's play the Ask Number Game.</b></p> <p>S 1、S 2: <b>Hello! Rock, Scissors, Paper. One, two, three.</b> (S 1が勝った時)</p> <p>S 1: <b>How many?</b></p> <p>S 2: <b>Five. Here you are.</b> (カードを渡す。) <b>How many?</b></p> <p>S 1: <b>Twelve. Here you are.</b> (カードを渡す。)</p> <p>S 1、S 2: <b>Thank you. Good-bye.</b></p> <p>T: <b>How many points do you have?</b> S 1: <b>50.</b></p> <p>T: <b>Great!</b></p>
人数・形態	一斉
所要時間	7～8分
応用・留意点	・ <b>How many?</b> を <b>How old?</b> に変えて年齢をたずねることもできる。

分類	文型練習 5
活動名	サイコロゲーム
ねらい 主な表現 準備物	Do you like ... ? Yes, I do. / No, I don't. の表現に慣れる。 牛乳パックで作ったサイコロにあらかじめ6種類のスポーツの絵を貼っておく。(baseball, soccer, swimming, basketball, volleyball, tennis) *食物、動物のサイコロを用意しておく。グループごとに分けてもよい。
英語ノート	英語ノート 1 Lesson 4
手順	<p>* 絵カードを使ってスポーツの語彙 (baseball, soccer, swimming, basketball, volleyball, tennis) を練習をしておく。</p> <p>① 4人のグループになり、じゃんけんをして一番にサイコロをふる人を決める。</p> <p>② 一番の人はサイコロをふったら、出た目の絵を見て "I like soccer./I don't like soccer." と。自分はそれが好きか嫌いか答える。そのあと隣の児童に "Do you like soccer?" と尋ねる。</p> <p>③ 聞かれた児童はそれぞれ、 "Yes, I do. / No, I don't." と答える。Noの時には、 "I like ... ?" と自分が好きなスポーツも答える。</p> <p>④ 順番にサイコロをふって練習する。</p> <p>会話例</p> <p>T: Let's play the Saikoro Game. S: Rock, Scissors, Paper. One, two, three. (1番にサイコロをふる人を決める。) S 1: サイコロをふる。(soccer が出る。) I like soccer. Do you like soccer? S 2: Yes, I do. サイコロをふる。(baseball が出る。) I don't like baseball. Do you like baseball? S 3: No, I don't.</p>
人数・形態	グループ活動 (1グループ 4人)
所要時間	5分
応用・留意点	・ 1の目が出たら baseball、2の目が出たら soccer と、出た目によって決めておくと普通のサイコロを用いてできる。スポーツを、食物や教科に変えて練習をすることもできる。

分類	文型練習 6
活動名	ビンゴゲーム
ねらい 主な表現 準備物	英単語の聞き取りを練習する。一問一答の文型を練習する。 <b>What sports do you like? I like ...</b> ビンゴカード (3×3マス)、掲示用のカード
英語ノート	英語ノート1 Lesson4
手順	<p>① カードに好きなスポーツを9個書く。</p> <p>② 児童が <b>What sports do you like?</b>と聞く。</p> <p>③ 教師がカードを引き、<b>I like soccer.</b>などと答える。</p> <p>④ 自分のカードの中にあれば、○で囲む。</p> <p>⑤ たて、横、ななめのいずれかがそろえばビンゴ。</p>
人数・形態	一斉
所要時間	10分
応用・留意点	・数字、形、色、動作などの語彙練習、 <b>I like ... . I can play ... .</b> の表現など、どの单元でも使用できる。

# ビンゴゲーム用 教材シート

☆ BINGO ☆

NAME \_\_\_\_\_



マス目にキーワードを書きましょう(日本語でO.K.)。

分類	文型練習 7
活動名	<b>Guessing ゲーム</b>
ねらい 主な表現 準備物	「これは何ですか」 <b>What's this? It's ...</b> の表現に慣れる。 いろいろな物の絵または写真。電子黒板の活用も効果的。 20の窓を作った画用紙（それぞれの窓には1～20までの番号を書き、窓は閉じておく。）
英語ノート	英語ノート 1 Lesson 7
手順	<p>① ある物の絵（写真）を20の窓を作った画用紙（それぞれの窓には1～20までの番号を書き、窓は閉じておく。）で覆い隠す。</p> <p>② 教師が<b>"Which window do you want?"</b>と尋ねる。</p> <p>③ 児童は20の窓から1つの窓を選び、その番号<b>"Twelve."</b>を答える。</p> <p>④ 教師はその番号の書いてある窓をめくり、<b>"What's this?"</b>と尋ねる。</p> <p>⑤ 児童は絵の一部を見て何かわかったら<b>"It's..."</b>と答える。何かわからない時は、<b>"Hint, please." "Ten."</b>と言って違う窓の番号を言い、もう追加のヒントをもらう。</p> <p>⑥ 隠されたものがわかるまで、ヒントをもらってゲームをする。</p> <p>会話例</p> <p>T: <b>Let's play the Guessing Game.</b>  <b>Which window do you want?</b> S: <b>Twelve.</b>  T: <b>OK.</b> (12の窓をあける。) <b>what's this?</b> S: <b>Hint, please.</b>  T: <b>Which window do you want?</b> S: <b>Eighteen.</b>  T: <b>OK.</b> (18の窓をあける。) <b>what's this?</b> S: <b>It's a penguin.</b>  T: <b>That's right!</b></p>
人数・形態	一斉
所要時間	10分
応用・留意点	・児童に練習させたい数字を中央にする工夫も必要。

分類	文型練習 8
活動名	伝言ゲーム
ねらい	「月曜日に.....を勉強します。」 <b>I study Japanese on Monday.</b> の表現に慣れる。
主な表現	
準備物	教科の名前と曜日の名前の絵カード。
英語ノート	英語ノート 1 Lesson 8
手順	<p>* 教科の名前 (<b>Japanese, math, music, science, social studies, P.E, art and crafts, English, home economics</b>)、曜日の名前 (<b>Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday</b>) の練習をしておく。</p> <p>① 座席の縦列ごとに伝言していくようにする。</p> <p>② 列の1番前の児童に、"<b>I study Japanese on Monday.</b>"の文をゆっくりと3回聞かせる。(列ごとに別の教科または曜日に変更も可能。また、事前にテープに録音し、聞かせてもよい。)</p> <p>③ 次の子どもに伝言していき、列の一番最後の子どもまで同様に繰り返す。</p> <p>④ 一番最後の子どもは、前に来て教科の絵カードと曜日の絵カードを選び、みんなの前で伝えられた文を発表する。</p> <p>⑤ できるだけ早く、正確に伝えた列の勝ち。</p> <p>会話例</p> <p>T: <b>Let's play the Dengon Game.</b>  <b>Listen to me carefully.</b>  <b>"I study Japanese on Monday." (3times)</b>  <b>Are you OK? Start!</b></p>
人数・形態	一斉
所要時間	5分
応用・留意点	・伝言する言葉を変えることにより、いろいろな語彙や文型の練習ができる。

分類	文型練習 9
活動名	バースデーチェーン
ねらい 主な表現 準備物	月日の表現の練習 <b>When is your birthday? My birthday is August 8th.</b> なし
英語ノート	英語ノート 2 Lesson3
手順	<p>* 月の名称、序数、<b>When is your birthday? My birthday is ....</b>の表現を練習しておく。</p> <p>① 黒板の前に5人の児童を集め、先生が<b>"When is your birthday?"</b> とたずねる。それぞれの児童が答え、誕生日の早い順番に並べる。他の児童に先生がどのように並べたか、たずねる。児童が理解できていないようなら、日本語で説明する。</p> <p>② 児童が理解したことを確認した後、スタート位置を決め、誕生日の順にひとつの輪になって並びように指示をする。(20人程度まで)</p> <p>③ ジェスチャーや指文字などは使わず、英語の表現だけで並びようにする。</p> <p>会話例</p> <p>S 1: <b>When is your birthday?</b> S 2: <b>My birthday is August 8th.</b> S 1: <b>OK. Thank you.</b></p> <p>⑤ 正しく並べたかどうか、一人ずつに、<b>When is your birthday?</b> と聞き、確認していく。一人に対し、全員で質問しても言いし、前の人が次の人に質問していく方法でもよい。</p>
人数・形態	一斉または分割(20人まで)
所要時間	20分
応用・留意点	



分類	文型練習 10
活動名	絵カード（かるた）めくり
ねらい 主な表現 準備物	Can you play tennis? Yes, I can. / No, I can't. ～できますか?の文型に慣れる。 絵カード：今までに学習した語彙（スポーツ、楽器など）を利用する。 具体例 swim / run / make an omlette / ride a bike / play baseball play the piano
英語ノート	英語ノート2 Lesson4
手順	* Can you play tennis? Yes, I can. /No, I can't の表現を練習しておく。  ① ゲームの進め方をデモンストレーションを示し、進め方を理解させる。  ② 5人で1グループになり、円になる。 Make a group of five. Then make a circle.  ③ 真ん中に裏向けたスポーツの絵カードを置いておく。  ④ 一人がカードをめくり、残りの4人にそのスポーツができるか聞いていく。  ⑤ 順番に役を交代して口慣らしをする。  会話例 S 1: Can you play baseball? S 2: Yes, I can. I can play baseball. S 3: No, I can't. I can't play baseball. S 4: Yes, I can. I can play baseball. S 5: No, I can't. I can't play baseball.
人数・形態	グループ活動（1グループ 5人）
所要時間	20分
応用・留意点	・まず全体練習した後、このグループ練習で文型に慣れさせる。その後、ペアでやってみるのも良い

分類	文型練習 1 1
活動名	道案内をしよう（学校案内）
ねらい 主な表現 準備物	Where is the station? / Go straight. / Turn right/left.の表現に慣れる。 方向や動作を指示する英語を使って、相手に目的地を伝える。 建物が書かれてある地図（最初建物は見えないようにしておく） 建物絵カード こま（磁石で黒板ではれるように）
英語ノート	英語ノート2 Lesson5
手順	<p>* <b>Where is the station? / Go straight. / Turn right / left.</b> の表現を練習しておく。</p> <p>① デモンストレーションで示し、進め方を理解させる。</p> <p>② 黒板に建物（施設）の絵の上に白い紙で隠した地図をはり、別に施設カードを準備しておく。</p> <p>③ 道に迷っている人（Aグループ）と道案内する人（Bグループ）に分かれ、Bの人には、正解の地図を配っておく。</p> <p>④ Aグループの人が、一人ずつ絵カードをひき、そこまでの道のりをBグループの人に聞いていく。</p> <p>⑤ 無事たどり着いたら、<b>"Thank you."</b> と言って終わり、地図の絵カードと照らし合わせ、答えあわせをする。</p> <p>会話例  A:Excuse me. Where is the station?  B:OK. Go straight. Turn left. Go straight. Here is the station.  A:Thank you.</p>
人数・形態	Aグループに5人、Bグループに5人
所要時間	20分
応用・留意点	

分類	文型練習 1 2
活動名	チャンツ "I want to go to Italy."
ねらい 主な表現 準備物	I want to go to... の表現に慣れる。 英語ノート付属のCD チャンツの中に出てくる単語（表現）の絵カード（イタリアの国旗、ピザ、サッカー）
英語ノート	英語ノート2 Lesson6
手順	<p>① チャンツを聞かせる。（できれば、電子英語ノートの使用） Please listen to the CD.（チャンツに合わせて絵カードをはる。） ♪ Look. Look. Look at this.（イタリアの国旗カード） Green, white and red. I want to go to Italy. In Italy, I can eat pizza.（ピザカード） I can play soccer.（サッカーカード） Yes, yes, yes! Let's go!</p> <p>② リピート練習をする。表現に応じて、絵カードを利用する。 T: Look. S: Look. T: Look. S: Look. T: Look at this.（黒板を指す） S: Look at this. など 例 Look では、何かを見ているようにおでこに手を当てる。 Look at this. では、イタリアの国旗カードを指差す。 など T: Let's practice with gestures!</p> <p>③ CDに合わせて歌う前に、教師の後について歌う練習をする。</p> <p>④ CDに合わせて歌う。 Let's sing with the CD. グループや数列ごとに、繰り返し歌う。 ☆ 2回目以降のレッスンでは、④だけでよい。</p>
人数・形態	1グループ4～6人程度
所要時間	最初は10分ほど。その後のウォームアップでは3分程度。
応用・留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの表現にあったジェスチャーを子ども達と一緒に考え、動作をつけながら歌うと、覚えやすくなる。</li> <li>毎時間ウォームアップとして初めに歌うことで、"I want to go to ...."の表現ができるようになる。</li> <li>イタリアだけでなく、ドイツやフランスなど、国旗の色が3色の国に置き換え、それぞれの国の食べ物やスポーツ、簡単な観光名所を使ったチャンツも作ることができる。</li> </ul>

分類	文型練習 1 3
活動名	バトルシップ
ねらい 主な表現 準備物	「〇時に～をしますか」 <b>Do you study at six?</b> 表現の定着を図る。 ゲーム用のシート
英語ノート	英語ノート 2 Lesson 7
手順	<p>互いに自分のシート（縦軸に時間、横軸に日課）のマス目から3つ選び、相手がどのマス目を選んだかをあてるゲーム。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① シートのマス目に〇を3か所入れる。</li> <li>② ペアを作り、じゃんけんで先攻か後攻か決める。</li> <li>③ 先攻の児童は相手の表のどこに船（〇印）があるのか想像し "<b>Do you study at six?</b>"のように相手に尋ねる。</li> <li>④ 後攻の児童は、自分の表を見て、〇印があれば、"<b>Yes, I do. Hit!!</b>"と答える。〇印がなければ"<b>No, I don't.</b>"と答える。</li> <li>⑤ 先攻の児童は、自分が尋ねたマス目に相手の情報（〇×）を記入し記録する。</li> <li>⑥ 交互に繰り返し、先に相手の全ての船（3つの〇印）を <b>Hit</b> したほうが勝ち。</li> </ol> <p>会話例</p> <p>A: <b>Do you study English at seven?</b> B: <b>No, I don't.</b> 交代して・・・ B: <b>Do you watch TV at six?</b> A: <b>Yes, I do. Hit!</b></p>
人数・形態	ペア
所要時間	20分
応用・留意点	

# バトルシップ用 教材シート

何時に何した

《自分》	7:00	8:00	9:00	10:00
study				
have dinner				
watch TV				
go to bed				

《相手》	7:00	8:00	9:00	10:00
study				
have dinner				
watch TV				
go to bed				

分類	コミュニケーション練習 1
活動名	<b>魔法のじゃんけんゲーム</b> (こおりおに)
ねらい 主な表現 準備物	コミュニケーションをとりながら、自己紹介などの対話を練習する。 <b>What's your name? My name is ....</b>
英語ノート	英語ノート 1 Lesson1
手順	<p>① 教室を自由に動き回り、出会った人とあいさつをしてからじゃんけんをする。その後、あいさつをして別れる。</p> <p>会話例</p> <p>S 1: <b>Hello.</b> S 2: <b>Hello.</b></p> <p>S S: <b>Rock, scissors, paper. One, two, three.</b></p> <p>S 1: <b>Good bye.</b> S 2: <b>Good bye.</b></p> <p>② じゃんけんにしたがった児童は、そのまま動きまわられる。負けた児童はその場から動いてはいけない。</p> <p><b>"Please help me!"</b>と言って助けを求める。</p> <p>③ 勝った児童は、助けを求めている児童のところに行き、魔法の合言葉（例えば、<b>"What's your name?"</b>）を言う。</p> <p>助けてもらう児童が（<b>"My name is ..."</b>）と答えられたら、また動くことができる。助けてもらった人は<b>"Thank you."</b>とお礼を言って次の相手を探す。</p> <p>会話例</p> <p>S 1: <b>Please help me!</b></p> <p>S 3: <b>OK. What your name? (魔法の合言葉)</b></p> <p>S 1: <b>My name is ...</b></p> <p>S 3: <b>OK. You can move.</b></p> <p>S 1: <b>Thank you.</b></p> <p>④ 終了の合図があるまで続ける。</p>
人数・形態	一斉（机などが無い教室が望ましい）
所要時間	10分
応用・留意点	・ <b>Do you like ... ? Yes, I do. / No, I don't.</b> など、魔法の合言葉を変えると様々な表現の練習になる。

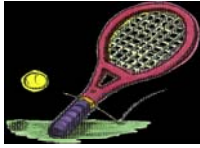

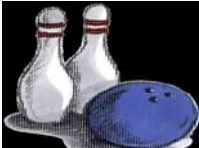



分類	コミュニケーション練習2
活動名	マッチングカードゲーム
ねらい 主な表現 準備物	I like ... の表現に慣れる。 絵カード（児童数を考えて、6人グループが作れるように準備）
英語ノート	英語ノート1 Lesson4
手順	<p>① 同じカードを持つ人が6人いることを伝え、自分のカードを見せずに、6人の同じカードを見つけるゲームであることを伝える。</p> <p>② 全員が絵カードを1枚ずつ、他の人に見せないようにして持つ。</p> <p>③ 相手をみつけて"<b>Hello.</b>"とあいさつをした後、じゃんけんをする。</p> <p>④ 勝った方が、（猫のカードを持っていたら）"<b>I like cats.</b>"と自分の絵カードを相手に言う。</p> <p>⑤ 負けた方が、（同じ猫のカードを持っていたら）"<b>I like cats.</b>"または"<b>Me too.</b>"と言って、2人グループになる。違っていて犬のカードを持っていたら"<b>I like dogs.</b>"と言って別れる。</p> <p>⑥ 次々と相手を見つけて人数を増やしていき、6人グループができたら教師の前ですわる。</p> <p>⑦ 全員が着席した後、教師が各グループに"<b>What do you have?</b>"とたずねて、代表が"<b>I have dogs.</b>"答える。</p>
人数・形態	一斉
所要時間	10分
応用・留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年であれば、2～4人グループで座るようにするとよい。</li> <li>・"<b>What food do you like?</b>" "<b>What's your hobby?</b>" などでもできる。</li> </ul>

分類	コミュニケーション練習3
活動名	ビンゴゲーム
ねらい 主な表現 準備物	"Can you swim?"とその答え方"Yes, I can. / No, I can't."に慣れる。 ビンゴゲーム用のシート
英語ノート	英語ノート2 Lesson4
手順	<p>① ビンゴゲーム用(5×5)の用紙を配る。 シートに描かれた5つの絵から自分の得意な運動・楽器などを2つ選んで印をつける。</p> <p>② 教師の合図で、"Can you swim?"などと他の児童に質問する。</p> <p>③ 質問された児童は選んだものであれば、"Yes, I can."そうでなければ "No, I can't."と答える。</p> <p>④ 相手の答えに合わせて○または×をマークし、縦、横、斜めのどこか1列がそろえば <b>BINGO!!</b>とする。</p>
人数・形態	一斉
所要時間	
応用・留意点	



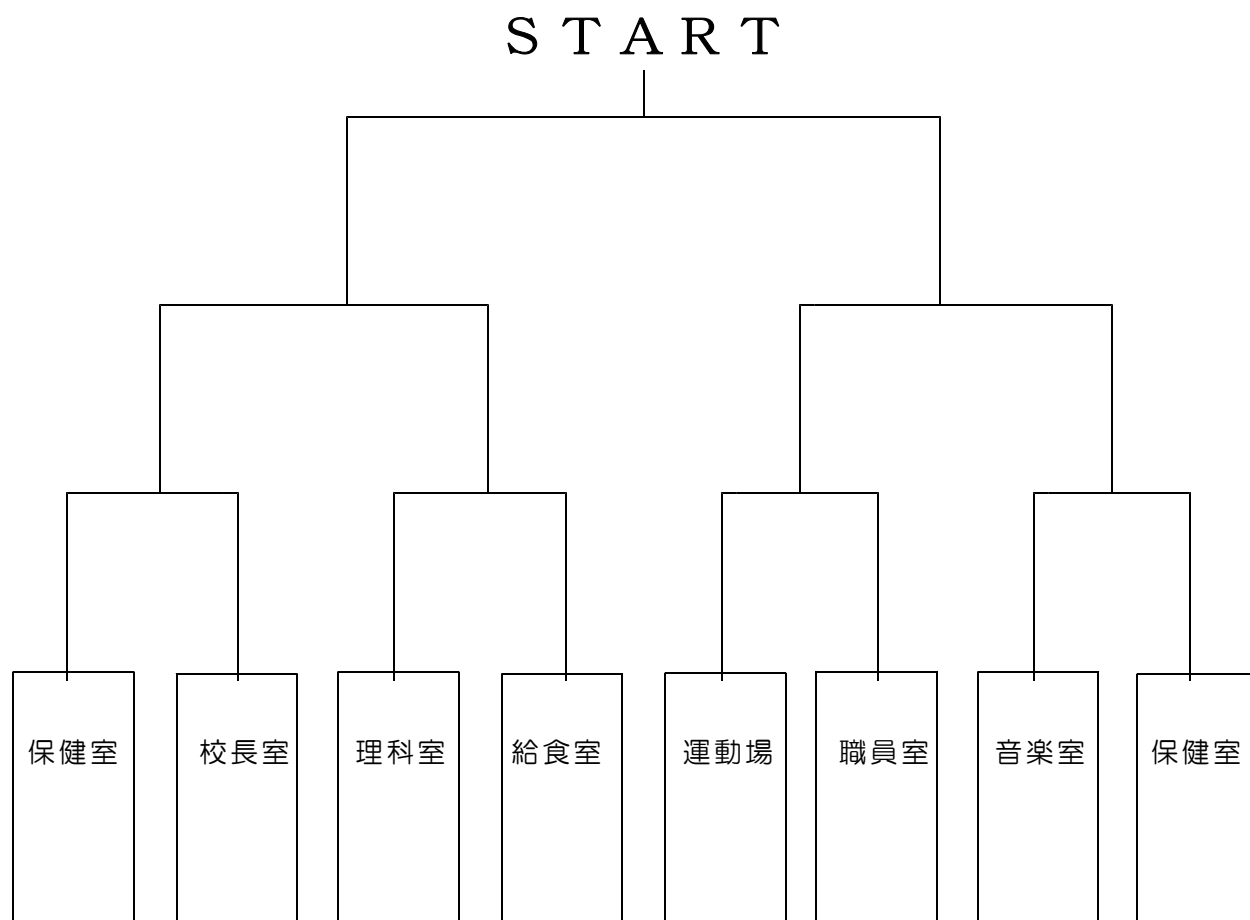
# ビンゴゲーム用 教材シート

☆ ビンゴゲーム Can you ~? Yes, I can. / No, I can't.

				
○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×
○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×
○ ×	○ ×		○ ×	○ ×
○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×
○ ×	○ ×	○ ×	○ ×	○ ×

分類	コミュニケーション練習4
活動名	<b>樹系列ゲーム</b> <b>(学校案内・道案内などの単元で)</b>
ねらい 主な表現 準備物	Where is the station ? / Go straight. / Turn right /left. の表現に慣れる。 学校の教室、施設の絵カード・磁石のこま・ワークシート（樹系列を描いた図 黒板掲示用と個人用）
英語ノート	英語ノート2 Lesson5
手順	<p>* <b>Go straight. / Turn right / left.</b> の表現を練習しておく。</p> <p>① ゲームの進め方をデモンストレーションで示し、進め方を理解させる。</p> <p>② 樹系列黒板掲示用をはり、ゴールの所に施設の絵カードを裏返しに張っておく。</p> <p>③ グループの代表が前に出て、磁石のこまをスタート地点に置き、行きたい場所を告げる。</p> <p>④ グループの他のメンバーは、解答のプリントを見ながら代表に指示を与える。( <b>Go straight. / Turn right / Turn left.</b> )</p> <p>⑤ 代表が、メンバーの指示によってスタート地点から目的地までたどりつけたら○とする。</p> <p>会話例</p> <p>A・・・代表が、前でコマを進める。</p> <p>B・・・他のメンバー（3人ぐらい）が、代表に指示する。</p> <p>A : <b>I want to go to the station. Please tell me.</b></p> <p>B : <b>Ok. Go straight. Turn left. Go straight. Turn right.</b></p> <p><b>It's a goal.</b></p> <p>A : <b>Here is the station.</b></p>
人数・形態	一斉 グループ対抗
所要時間	20分
応用・留意点	・ペアでやることも可能。

# 樹系列ゲーム用 教材シート



\* 下の□に、学校案内なら教室や施設、道案内なら駅や店の写真・イラストなど掲示する。

分類	コミュニケーション練習5
活動名	<b>友達の1日を知ろう。</b> (インタビュー活動)
ねらい 主な表現 準備物	<b>What time do you get up?/I get up at 7.</b> の問い方、答え方に慣れる。 <b>have breakfast, go to school, go to bed</b> など 生活表ワークシート（自分の生活時間を記入し、その下に友達の時間を記入できるようにする）
英語ノート	英語ノート2 Lesson7
手順	* 基本的な表現と数字を練習しておく。  ① ワークシートに自分の生活時間を記入する。  ② 自分の生活時間を言い、ペアになった友達に生活時間を聞き、記入する。  会話例 A : <b>I get up at 7.00.</b> What time do you get up? B : <b>I get up at 7:30. I go to school at 8.</b> What time do you go to school? A : <b>I go to school at 8:10. Thank you. Bye.</b>  ③ 違うペアを組み、同様に活動する。
人数・形態	一斉 ペア活動
所要時間	15分
応用・留意点	・ <b>"What time do you get up?"</b> と聞き、相手が <b>"I get up at 7."</b> と答えた後 <b>"You get up at 7."</b> と相槌をうつようにする。 ・ 最終的に誰が1番早起きか、あるいは、クラスの平均を出すのも面白い。

分類	コミュニケーション練習6
活動名	プレ・スピーチ・カードゲーム
ねらい 主な表現 準備物	I like... I can ... I want to be ...を使ったコミュニケーション練習 トランプの 1 2 3 ジョーカー をグループの数だけ用意する。
英語ノート	英語ノート2 Lesson9
手順	<p>* 児童に自分のなりたい職業をきめて、その職業に関連したものを、できることを考えさせておく。あるいは、事前に好きなこと、できること、職業を準備しておき、黒板に並べて児童の発話のヒントとしてもよい。 (例えば、<b>I like music. I can play the piano. I want to be a singer.</b>)</p> <p>① グループで輪になって座り、その中心にトランプの1 2 3 ジョーカーの4枚を裏返して置く。</p> <p>② 順番にトランプをめくる。 1は<b>I like ...</b> . 2は<b>I can ...</b> . 3は<b>I want to be ...</b> . 4はジョーカーは <b>I like ... I can ... I want to be ...</b> の3つ 全ての文でスピーチをする。</p> <p>③ 時間まで繰り返し、自分が好きなこと、できること、なりたい物と言う練習をする。</p>
人数・形態	1グループあたり6～8人程度
所要時間	10分
応用・留意点	